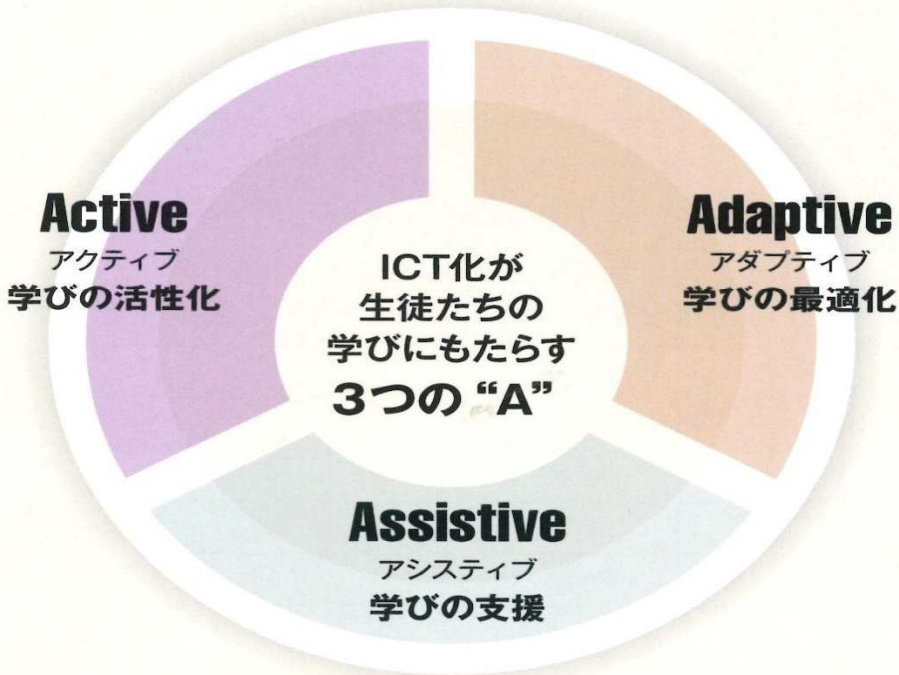


# 교육의 ICT화를 적극 추진합니다.

名古屋ハッキョは開校以来20年他校に先駆けてパソコン授業を行っており、今後はiPadを併用した授業のICT化を積極的に推進していきます。

生徒たちの学習活動を飛躍的に活性化させ、一人ひとりの学力レベルと習熟度に合わせた指導が可能となります。また、学校の校務全般の効率化をはかります。



## ICTを活用した授業

WiFi環境を整備し、教員と生徒たちがタブレットと周辺電子機器を用いて通信しながら、教材やその他のさまざまな資料を、調査・整理・発表・共有します。これらを通じて、生徒一人ひとりが教材についての理解をより深め、また互いに協力しながら学ぶことが可能となります。

## デジタル教科書の導入

2018年に初級部高学年のすべての教科書をデジタル化し、今後段階的に中級部、高級部の教科書もデジタル化します。教員たちも対応できるよう、集中セミナーなど養成対策をとっています。

朝鮮学校で使用するデジタル教科書は、テキスト本文の閲覧に、画面に直接書き込み可能なペンと消しゴム、カメラなどのツール、画面の拡大・縮小、本文の音声再生、語彙の検索と辞書機能、関連する画像や映像、リンクの提示など、生徒たちの自主的でアクティブな学びをうながす多機能を備えています。

# 조기영어교육 시작! 3언어화자를 지향하여

早期英語教育を開始。未来のトライリンガル、マルチリンガルを育てます。

## 幼少から朝鮮語・日本語の バイリンガル教育 (多言語を学ぶ素地) + 早期英語教育

早期からトライリンガル (三か国語話者)、マルチリンガル (多言語話者) の素地を作ります。初級部 (小学) 1学年より、朝鮮語と日本語のバイリンガルを育てているウリハッキョの言語教育の伝統と環境、習得方法は高く評価されています。その多言語習得の蓄積の上に、初級部5、6学年から週一回の「英語授業」を取り入れ、早くも好評を博しています。

2017学年度から  
初級部5学年で  
「英語授業」開始

週1時間  
年間35時間

2018学年度から  
初級部6学年で  
「英語授業」開始

週1時間  
年間35時間

年間250ワード以上の  
英単語と、  
英語表現を習得

※2018年から導入する「国語 (朝鮮語)」のデジタル教科書使用とあいまって、  
早期から多言語を駆使したデジタルコミュニケーション能力の育成が期待されます。

## ウリハッキョの早期英語教育、さまざまなアドバンテージ

### ◎朝鮮語というベース、英語発音の習得に有利

音数の少ない日本語のみである場合より、初級部1年生より習得している朝鮮語は母音子音の数が多く、英語の発音習得にとってははるかによいベースとなります。

### ◎ネイティブ講師、英語専門教員の割合が高い

日本の公立小学校と単純比較しても、英語ネイティブ講師または日本人英語講師が配置されている割合が高く、加えて多くの朝鮮学校が中級部併設であることから、英語専門教員が専任で授業を担当する点でとても有利です。

### ◎学校全体の指導・サポート体制、環境づくりに自信

語学習得の環境づくりに、ウリハッキョならではの強みがあります。徹底指導と集団的なサポートで、発表会などで難易度の高い課題をクリアした成果体験なども多数報告されています。